



# 人財育成センター『まなぶるNEWS』

32限目 2024年9月発行 発行責任者：渡部潔



## 今月の学習会報告 ～3階病棟編～

### 開催の経緯

3階病棟では回復期学習会と題し、毎月2回の多職種学習会を開催しています。また年に2回程度、拡大回復期学習会として規模を広げて開催しており、8月には藤原医師の講義によりICF（国際生活機能分類）について学びを深めることが出来ました。

### 学び

ICFは回復期リハビリテーションに関わるスタッフが、患者さんの全体像を把握してゴールを考えるためのツールのようなものです。また回復期リハビリテーション病棟への入院の目的は機能向上だけでなく、患者さんが退院後に残存機能を最大限に発揮して楽しみや役割を持ちながら過ごせるよう訓練することにあります。

今回の学習会には看護師・介護福祉士・療法士・管理栄養士が参加しました。講義の後には「ICFを活用するには」について多職種で話し合い、「生きることの全体像の把握」の重要性を皆で再確認しました。



### 抱負

ICFを共通言語とし、これまで以上に退院後の患者さんの生活を見据えたケアやリハビリができるよう、皆で考えスキルアップを目指していききたいと思います。

## まなmemo

### 【自分の特性が分かる！「ビッグ・ファイブ理論」(※ルイス・R・ゴールドバーグ氏 提唱)】

外向性	✓ 明るい	活発さや明るさ、ポジティブ感情の強さ、一人よりもみんなと一緒にいたい気持ちを反映する。
	✓ 活発な	
	✓ おしゃべりな	
	✓ 陽気な	
	✓ 社交的	
神経症傾向	✓ 不安になりやすい	特にネガティブな感情の揺れ動きの大きさを反映する。
	✓ 心配性	
	✓ 悲観的な	
	✓ 怒りっぽい	
	✓ 動揺しやすい	
開放性	✓ 興味の幅が広い	関心の広さや興味の強さ、空想を巡らす傾向を反映する。
	✓ 好奇心が強い	
	✓ 芸術に関心がある	
	✓ 独創的な	
	✓ 呑み込みが早い	

協調性	✓ 親切的な	優しさや人を許す寛大さ、思いやりや面倒見の良さを反映する。
	✓ 寛大な	
	✓ 温かい	
	✓ 素直な	
	✓ 気配りをする	
誠実性	✓ まじめな	まじめで計画的、熱心に活動へ取り組み傾向を反映する。
	✓ きちんとした	
	✓ 計画性のある	
	✓ 辛抱強い	
	✓ 努力家の	

### 診断方法

各特性の5つのキーワードが、自分に当てはまるかをチェックする。4つ以上の該当で特性が「高い」、1つ以下なら「低い」と言えます。

### ポイント

どれか1つが高いとは限りません。複数の特性が高いこともあります。高い・低い組み合わせで考えます。